医療安全実践教育研究会

第4回学術集会

主催：医療安全実践教育研究会
共催：滋慶医療科学大学院大学

テーマ

地域包括ケアにおける多職種連携を推進する看護の役割

日 時

2017年2月26日（日）
9時30分～17時（9時 受付開始）

会 場

大阪大学中之島センター 10階
佐治敬三メモリアルホール
www.onc.osaka-u.ac.jp
（大阪市北区中之島4-3-53　TEL 06-6444-2100）

プログラム

■ 開会

■ 大会長講演
滋慶医療科学大学院大学　教授　土屋 八千代

■ 特別講演
・地域包括ケアにおける医療と介護・福祉の連携
前厚生労働省　老健局長　三浦 公嗣

■ 基調講演
・地域包括ケアにおける看護の役割
NPO 法人　看護職キャリアサポート
フリージア・ナースの会　会長
元神戸大学医学部付属病院　副院長 / 看護部長　大島 敏子

■ ランチョンセミナー　（協和発酵キリン 株式会社）
・効果的な医療安全マネジメントに向けて
「ヒューマンエラーはなぜ起こる？」
滋慶医療科学大学院大学　准教授　石松 一真

■ シンポジウム
・医療から介護・福祉（在宅・施設）を中心に
NTT 西日本大阪病院
退院支援調整室　師長　松下 富士美
ハピネス訪問看護ステーション
総括所長　立石 容子
社会福祉法人　南海福祉事業会　ブルーム北加賀屋
滝本 美佐緒
患者・家族 調整中
まえさこ医院　院長
前滋慶医療科学大学院大学　研究科長　江原 一雅

■ 一般演題発表

■ 総括
医療安全実践教育研究会　代表世話人　武田 裕

■ 閉会

■ ネットワーキング・情報交換会

実行委員長　飛田 伊都子

―お問い合わせ―
学校法人大阪滋慶学園
滋慶医療科学大学院大学内
医療安全実践教育研究会 事務局

〒532-0003 大阪市淀川区宮原 1-2-8
[TEL]06-6150-1336　[FAX]06-6150-1337
[E-mail] info@msers.org　[HP] http://www.msers.org

医療安全実践教育研究会

Japanese Society for Safety Education Research in Healthcare

ご挨拶（研究会の趣旨）

団塊の世代が 75 歳以上を迎える 2025 年を目前に、医療と介護・福祉の連携やサービスの充実などを包括的・継続的に実施できるような地域包括ケアシステムの構築が推奨され、それを担う人材育成も急務となり、実践教育の重要性が増してきました。
第 4 回学術集会においては「地域包括ケアにおける多職種連携を推進する看護の役割」をテーマに特別講演・基調講演を踏まえて、患者・家族の生活を考えたケアや、多職種連携のあり方等について、看護師・介護福祉士・医師と患者 / 家族を含めて意見交換を行いますので、どなたでもご自由に御参加下さい。
皆様方の積極的な参加を期待しております。

大会長　土屋 八千代

【学術集会】演題登録方法

詳細はホームページ（登録フォーマット）をご覧ください。

演題登録受付期間：2016 年 9 月 1 日（木）～11 月 30 日（水）

[HP] http://www.msers.org

【学術集会】参加申し込み方法

学術集会、ネットワーキング・情報交換会の参加については、
研究会のホームページ、メール、またはFAXで、
2017年 1 月10日（火）までにお申し込みください。
参加費振込口座をメールにてお知らせします。（定員120名、先着順）

参加費（抄録集を含む）　**会　員　無　料**
非会員　5,000円

＊既に年会費をお支払い頂いている会員様も別途、参加申込みが必要です

【会員募集】

研究会入会受付中

特 典

・学術集会参加費**無料**
・会員ホームページ閲覧
　研究会誌電子版、会長講演資料など順次拡充

年会費

・正 会 員　5,000円
・学生会員　3,000円
・賛助会員 20,000円
　（学術集会参加費2名まで無料）

入会手続はホームページをご覧ください。

【学術集会】参加申し込み

下記事項を記載の上、ホームページ、FAX（06-6150-1337）またはメール（info@msers.org）で申し込んでください。

学術集会参加　**ネットワーキング・情報交換会参加**　（該当するものに○を付けてください）

お名前（ふりがな）　（正会員・学生会員・非会員）

勤務先　部署名　職　種　役　職

（学生は学校名、学科名、学年を書いてください）

連絡先　〒　勤務先 ・ ご自宅（○を付けてください）

電　話　FAX

Eメール

※携帯電話のアドレスの場合は、@msers.orgと@ghsj.ac.jpからのメールが受信できるように、設定をしてください。

学術集会参加者は、ネットワーキング参加は無料です